

平成30年度NPO等による復興支援事業

## 3.11 いわて 文化復興支援フォーラム

東日本大震災から8年目を迎える今年。  
被災した方々や、被災地に寄り添う方々から  
エッセイを募集しました。寄せられた作品の  
中から数編を、朗読発表いたします。

### 第一部

いわて震災エッセイ2019 入賞作品授賞式  
朗読発表～公募震災エッセイより～  
[出演]坂元貞美/佐藤みこ [演奏]鈴木牧子

### 第二部

ディスカッション  
「震災からの思いを語り継ぐ、今、求められること」  
[出演]外岡秀俊(作家・元朝日新聞社東京本社編集局長)  
荒木奏子(「にじのライブラリー」前現地責任者)

日時 2019年3月10日(日) 13:30～  
\*開場は開演の30分前

場所 もりおか町家物語館 浜藤ホール

入場料 無料(要予約)/定員80名

※入場希望の方は「お名前」「ご連絡先」を  
下記申込先までご連絡下さい。

【申込・問合せ】  2019  
019-604-9020/kaze@iwate-arts.jp (風のスタジオ)

いわてアートサポートセンター

## 鉤屋町界限イベント情報

### 盛岡弁で語る

### “下町のお花ばあちゃん”の昔ばなしっこ

日時 2019年2月9日(土) 13:30～

会場 大慈清水御休み処(鉤屋町3-15)

演目 豆腐買地蔵尊、鉤屋町のお話(新作)ほか

語り部 “下町のお花ばあちゃん”花田陽子さん

※入場無料

【問合せ】NPO法人盛岡まち並み塾「大慈清水御休み処」  
TEL: 019-656-1603  2019  
mail: machiya@theia.ocn.ne.jp



発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

#### 【本部】

〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7 南大通ビル3階

TEL (019)656-8145 FAX (019)656-8146

E-mail info@iwate-arts.jp URL http://iwate-arts.jp

#### 【肴町事務所・風のスタジオ】

〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階

TEL (019)604-9020 FAX (019)604-9021

E-mail kaze@iwate-arts.jp URL http://iwate-arts.jp

〈窓口営業時間〉火・水・金 10:00～18:30 木・土 10:00～17:00

〈施設利用可能時間〉9:30～21:30

#### 【もりおか町家物語館】

〒020-0827 岩手県盛岡市鉤屋町10-8

TEL (019)654-2911 FAX (019)654-2913

E-mail machiya@iwate-arts.jp URL http://machiya.iwate-arts.jp

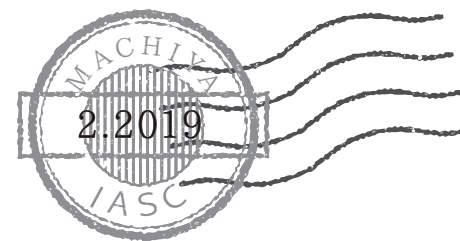
〈開館時間〉9:00～19:00(最終入館18:30) ※浜藤ホールのみ利用時は21:30まで

〈休館日〉毎月第4火曜(休日の場合はその翌日) 年末年始12/29～1/3

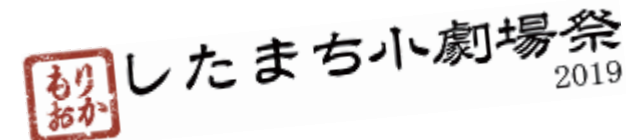
〈入館料〉無料 ※一部企画展は有料の場合があります。

#### ◎プレイガイドをご利用下さい!

肴町事務所・風のスタジオ窓口と、もりおか町家物語館案内所には、  
プレイガイドを設置しております。販売手数料5%(消費税込み)で、  
イベントチケットをお預かりしています。直接ご来館のうえ、職員  
にお声がけください。



# もりおか町家・風の通信 2月号



鉤屋町界限の歴史と風情あるまち並みなどを活かし、  
近隣の小劇場、小空間などで開催♪

～会場～

- もりおか町家物語館
- いわてアートサポートセンター風のスタジオ
- 大慈清水御休み処

演劇、  
ライブ、  
今年も盛りだくさん!



当館キャラクター  
マチコちゃん♪

## カフェ DOMA

有馬辰樹彫刻展  
一静寂の奏一

1月24日(木)～2月25日(月)

※最終日は16:00まで

営業時間 / 11:00～16:00

定休日 / 毎週火・水曜日

カフェの営業時間外も、施設開館中は見学可能です。

臨時休業の場合もございます。

営業時間はホームページ等でご確認ください。

休館日・2月26日(火)



◆大正蔵1F「時空の商店街」営業時間のお知らせ◆

冬季営業時間(3月31日まで) 10:00～17:00となります



# もりおか したまち小劇場祭 2019

## 演劇ユニットせのび第5回公演

町家

「なくなりはないで」 作・演出 / 村田青葉

第14回盛岡市民演劇賞創作戯曲部門賞受賞作。  
宮城・秋田公演を経て、待望の盛岡再演です。

日時 2月8日(金) 19:30～、9日(土) 11:00～、16:30～

\*開場は開演の30分前 \*各回アフタートークつき

料金 <大人> 前売 1,200円 / 当日 1,500円  
<学生・U25> 前売・当日共通 1,000円

プレイガイド もりおか町家物語館 / Cyg art gallery  
いわてアートサポートセンター風のスタジオ

【問合せ】090-2278-4244 (藤原) / engeki.senobi@gmail.com

## いわてリーディングシアター

朗読劇公演

町家

朗読劇を県内の3団体がそれぞれ上演します。

出演 みやこ市民劇ファクトリー  
久慈市朗読劇ユニット やまねこけん  
二戸演劇協会 雲人

【特別出演】大塚富夫氏 (IBC 岩手放送アナウンサー)

日時 2月17日(日) 14:00～ \*開場は開演の30分前

料金 前売 800円 当日 1,000円

プレイガイド もりおか町家物語館 / カワトク / プラザおでつて  
いわてアートサポートセンター風のスタジオ

【問合せ】019-654-2911/machiya@iwate-arts.jp (もりおか町家物語館)

## ampersand[&] × tasse 共同企画 「Nostalgia」

町家

秋田&盛岡発。ダンス・ジャグリング・音楽・映像・アートワークの  
コラボレーション公演。

日時 2月23日(土) 19:30～、24日(日) 11:00～、15:00～

\*開場は開演の30分前 \*24日11:00～のみ未就学児入場可

料金 予約・前売 2500円 当日3000円  
学生1500円(小/中学生含む)

プレイガイド もりおか町家物語館 / Cyg art gallery  
Juggling Dance Studio tasse

【予約・問合せ】080-7946-1246(山村) / uutasse@gmail.com

町家 マークの会場は「もりおか町家物語館」、

風スタ マークの会場は「風のスタジオ」となります



## 浜藤 JAZZ ライブ Vol.5

町家

～ジャズとワインのタベ～

旧岩手川・浜藤の酒蔵を改装したホールでワイン等を飲みながら  
ジャズライブを楽しむ当館人気のステージイベント♪

【出演】北島貞紀 (ジャズピアノ)・Smile Cats  
絵美夏 (ヴァイオリン / ボーカル)

日時 3月2日(土) 18:00 開場 19:00 開演

料金 前売 3,000円 / 当日 3,500円

(前売完売の際は当日券なし)

\*チケット予約・発売開始は2月5日(火) 10:00～

プレイガイド もりおか町家物語館 / Cyg art gallery  
カワトク / プラザおでつて

いわてアートサポートセンター風のスタジオ

【問合せ】019-654-2911/machiya@iwate-arts.jp (もりおか町家物語館)

## 3.11 いわて文化復興支援フォーラム

町家

日時 3月10日(日) 13:30～ \*開場は開演の30分前  
入場料無料(要予約) / 定員80名

【第1部】いわて震災エッセイ2019 入賞作品授賞式  
朗読発表～公募震災エッセイより～

【第2部】ディスカッション  
「震災からの思いを語り継ぐ、今、求められること」  
(予約方法等、詳細は裏面へ)

## 岩手県立大学劇団ちゃねる卒業公演

風スタ

「情報泥棒」 作 / 岩崎瑛太郎 演出 / 佐藤央臣

岩手県立大学演劇部による、平成30年度卒業公演。

日時 2月22日(金) 19:00～  
23日(土) 14:00～、19:00～  
24日(日) 14:00～

料金 一般前売 1,000円 学生前売 800円

当日一律 1,200円

【問合せ】080-1898-9789 (制作部)  
gekidan.channel@gmail.com

## リレーコラム No.34 いわてリーディングシアター

今年の「したまち小劇場」の新企画「いわてリーディングシアター(朗読劇)」を紹介しよう。

いわてアートサポートセンターが力を入れる事業の一つに朗読劇がある。法人主催の朗読劇シリーズは、「高橋克彦百物語」、「夏の終戦企画朗読劇」「語り継ぐ盛岡物語」「震災復興支援文学朗読劇」「岩手の作家シリーズ朗読劇」に大別され、これまで70本ほどの朗読劇を上演している。

公演会場は法人直営の風のスタジオのほか、法人が指定管理を受けている「もりおか町家物語館」などであり、「もりおか町家物語館」では鈍屋町ゆかりの直木賞作家・森荘巳池氏の作品や夏のお化け屋敷の関連企画で高橋克彦百物語を上演している。また、被災地支援活動の一つとして沿岸各地で朗読劇公演を行うほか、朗読劇指導も行ってきている。

今回は、私や法人が朗読劇や演劇づくりで支援協力する県内各地から朗読劇実施の団体に声をかけ、今年から始まる「いわてリーディングシアター」に参加いただくこととした。

参加団体は三つ。

二戸市から二戸演劇協会雲人が参加する。ここでは毎年4月に朗読劇公演を実施している。主に、絵本等の児童文学をスライド描写付きで上演する形式をとっている。ピアノやフルートの生演奏が付くこともある。今回は東日本大震災で大きな被害にあった石巻市の大川小学校のおかあさんたちの活動を描いた「ひまわりのおか」。

久慈市からは「久慈市朗読劇ユニットやまねこけん」。文字通り宮沢賢治作品をよく上演しているが今回は絵本の「かぜのでんわ」と、9・11テロの関係詩「最後だとわかっていたら」の二作品を上演する。

宮古からは「みやこ市民劇ファクトリー」が参加する。今年度結成したばかりの団体で1月6日に上演した「はしれさんてつ、きぼうをのせて」を音楽朗読劇として上演する。歌あり生演奏付きだ。今年3月の久慈市～大船渡市全線開通を記念しての上演である。

作品朗読や朗読劇の重鎮・IBC岩手放送の大塚富夫さんも特別出演し色を添える。震災関連のエッセイ作品を朗読する予定である。

公演は、2月17日(日)午後2時開演予定。会場は、もりおか町家物語館浜藤ホール。一般前売・予約800円、当日1,000円。

NPO法人いわてアートサポートセンター理事長  
坂田 裕一